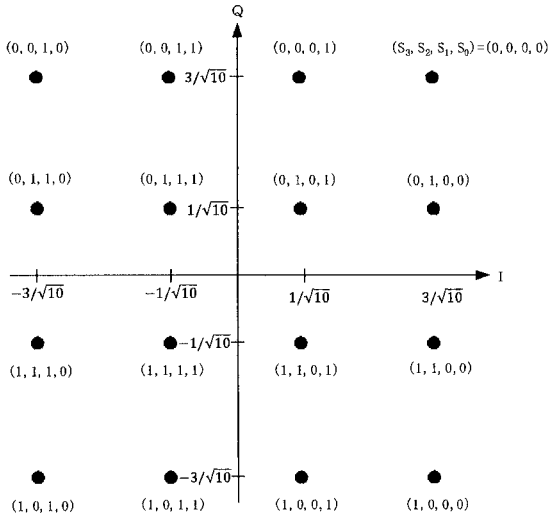
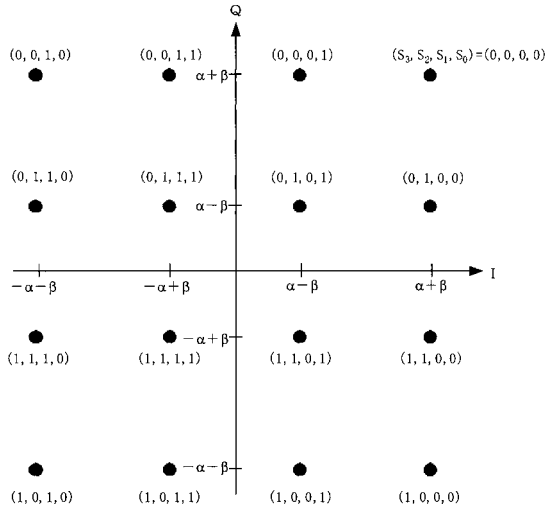
共通サブキャリア総数	割当てスロット番号	D
1024／2048／4096	０，１，２，４，６	２／３
1024／2048／4096	３	４／３
8192	０，２，４，６	２／３
8192	１	２ $\sqrt{2}$／３
8192	３	４ $\sqrt{2}$／３

２　16値直交振幅変調の位相図



３　16値直交振幅階層変調の位相図



注１　α及びβは、ベースコンポーネント（S_1とS_3の組をいう。以下この表において同じ。）と拡張コンポーネント（S_0とS_2の組をいう。以下この表において同じ。）のエネルギー比ｒによって次式により与えられる。

$\alpha = \sqrt{r／2（1＋r）}$

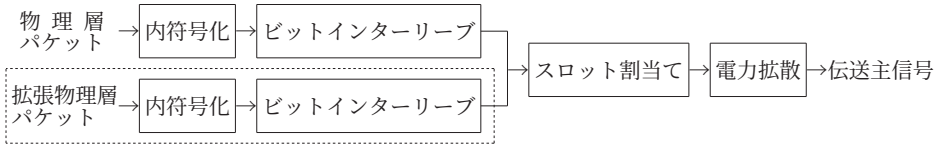
$\beta = \sqrt{1／2（1＋r）}$

２　ベースコンポーネントのみの階層変調を行う場合は、４相位相変調の位相図を準用するものとし、Ｄ＝１／$\sqrt{2}$とする。

別表第十九号の十八　伝送主信号の構成及び送出手順（第22条の18関係）

伝送主信号は、物理層パケット単位処理又は16個の物理層パケットを単位として行うブロック単位処理により生成されるものとする。

１　物理層パケット単位処理



２　ブロック単位処理

